

蛍光測定装置 LF402 Metabolic

■ 概略

LF 402 Metabolismは、蛍光強度を高分解能で測定する装置です。ファイバプローブの使用により、試料を形状を問わず測定できます。心臓などの臓器や脳(生体中含む)におけるエネルギー代謝の測定ができます。

■ 特長

- ・ファイバプローブの使用により生体試料の他、試料形状を問わず、測定可能
- ・2チャンネル検出(456nm, 532nm)
- ・操作が容易

■ 応用分野

- ・メディカルリサーチ
 - ・臓器・組織等の代謝(メタボリズム)測定
 - ・脳科学・神経科学
- ・薬学研究
 - ・薬物投与による代謝変化の測定
- ・バイオテクノロジー



■ 応用例

ファイバプローブの使用により、生体内における内因性のNADHを測定し、心臓などの組織のエネルギー代謝の測定、脳における神経活動を無染色でかつ、生きたまま簡便に測定できます。

■ LF402の仕様

励起	<ul style="list-style-type: none"> ・窒素レーザ:337nm ・パルス繰り返し周波数:30Hz ・パルス幅:2.5nsec
検出系	<ul style="list-style-type: none"> ・456nm, 532nm(フィルター) ・2チャンネル ・検出器:フォトマルチプライヤー
測定ファイバプローブ	<ul style="list-style-type: none"> ・長さ3m ・中心:励起ファイバー/ 検出:リング状にファイバを配置

